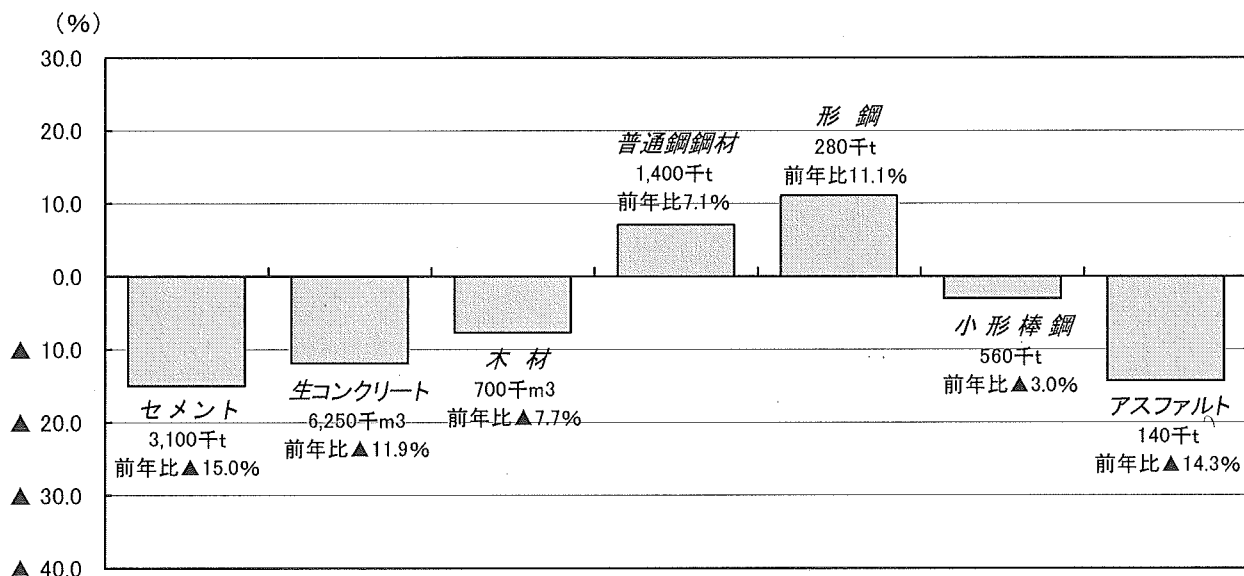


主要建設資材月別需要予測
＜平成22年 1月分＞

1. 平成22年 1月の主要建設資材の予測需要量



【セメント、生コンクリート】

セメントの需要量は3,100千t（前年同月比▲15.0%）、生コンクリートの需要量は6,250千m³（前年同月比▲11.9%）と予測される。

【木材】

木材の需要量は700千m³（前年同月比▲7.7%）と予測される。

【普通鋼鋼材、形鋼、小形棒鋼】

普通鋼鋼材の需要量は、1,400千t（前年同月比7.1%のプラス）、形鋼の需要量は、280千t（前年同月比11.1%のプラス）、小形棒鋼の需要量は、560千t（前年同月比▲3.0%）と予測される。

【アスファルト】

アスファルトの需要量は、140千t（前年同月比▲14.3%）と予測される。

2. 本予測の目的

建設資材（以下「資材」という。）の需給を安定化し、もって建設活動の円滑な実施を図ることを目的として、平成22年1月分の主要資材の需要予測を行うものである。

3. 対象資材等

セメント、生コンクリート、木材、普通鋼鋼材、形鋼、小形棒鋼及びストレートアスファルトの5資材7品目の国内における需要量の見通しである。

<セメント>

国内メーカーの国内販売量に海外メーカーからの輸入量を加えた内需量を対象としている。

「内需量」＝「国内販売量」＋「輸入量」

なお数値は、（社）セメント協会「月別セメント販売実績」の値を用いて予測している。

<生コンクリート>

全国生コンクリート工業組合連合会組合員工場の出荷量とその他工場の推定出荷量とを加えた出荷量を対象としている。

「出荷量」＝「組合員工場出荷量」＋「その他工場推定出荷量」

なお数値は、全国生コンクリート工業組合連合会・協同組合連合会「全国生コンクリート出荷実績（月次）」の値を用いて予測している。

<木材>

国内メーカーの製材品出荷量を対象としており、建設向け以外の量を含んでいる。また、製材用素材として外材を含んでいる。

なお数値は、農林水産省「製材統計」の値を用いて予測している。

<普通鋼鋼材及び形鋼>

国内メーカーの国内建設向け受注量を対象としている。

なお数値は、（社）日本鉄鋼連盟「鉄鋼統計月報」の値（国内向け受注総量から国内建設向け受注量を推計したもの）を用いて予測している。

<小形棒鋼>

国内メーカー及び国内主要販売業者からの国内建設向け出荷量を対象としている。ただし、海外メーカーからの輸入量は含まれていない。

なお数値は、（社）日本鉄鋼連盟「鉄鋼統計月報」の値を用いて予測している。

<アスファルト>

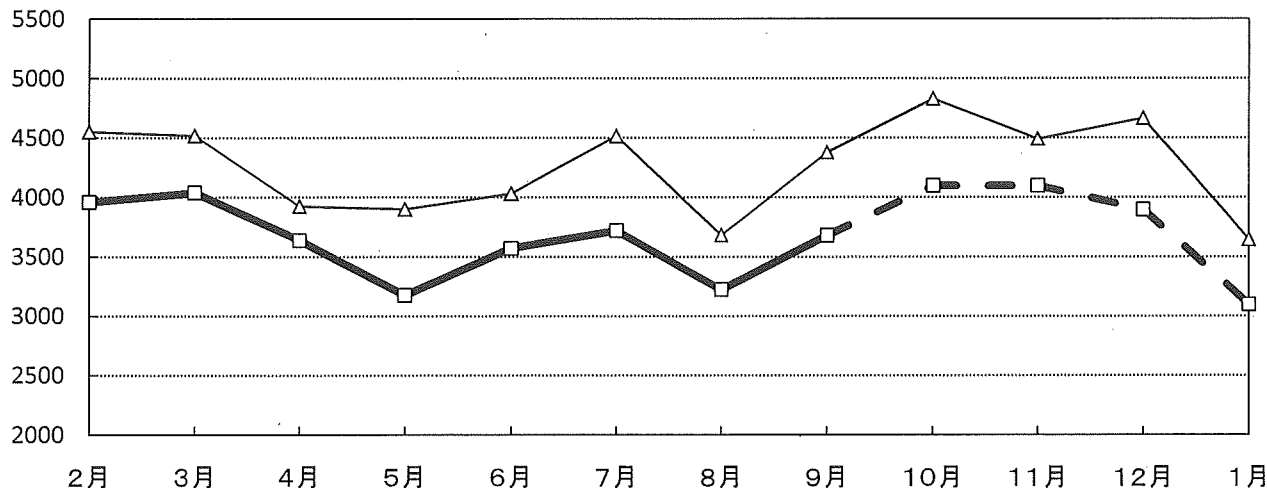
国内メーカーの建設向け内需量（燃焼用及び工業用分を除いている）と海外メーカーからの建設向け輸入量を加えた建設向け等内需量を対象としている。

なお数値は、石油連盟「石油アスファルト統計月報」の値を用いて予測している。

国土交通省 総合政策局 建設市場整備課	
課長補佐 吉野 (内線24-863)	電話番号 03-5253-8111 (代表)
資材係長 林 (内線24-864)	03-5253-8283 (夜間直通)
インターネットアドレス	http://www.mlit.go.jp/statistics/details/kgyo_list.html

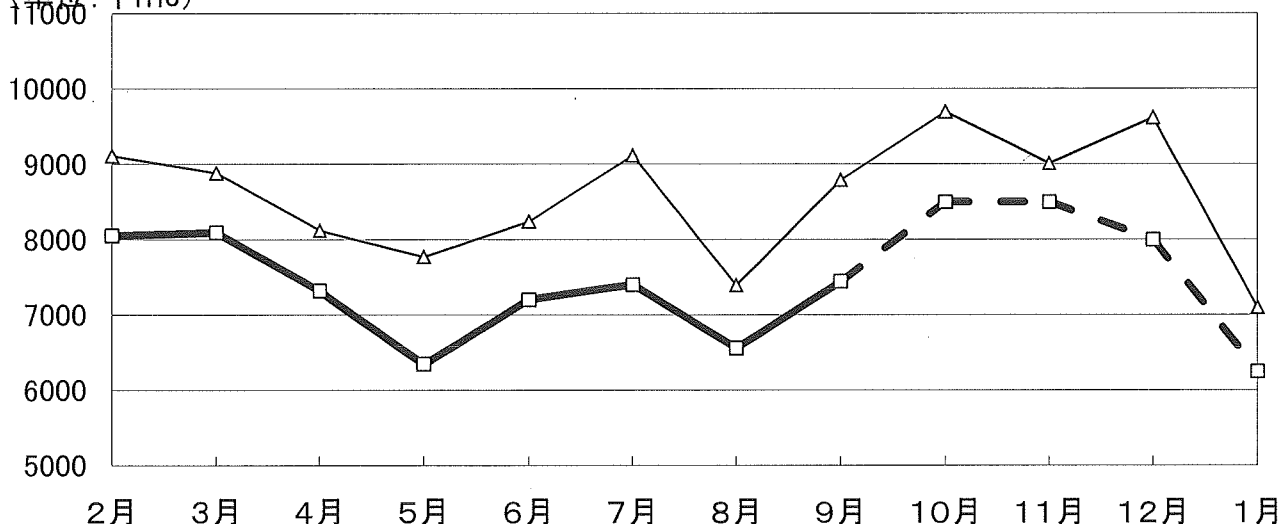
セメントの需要量推移

(単位:千トン)



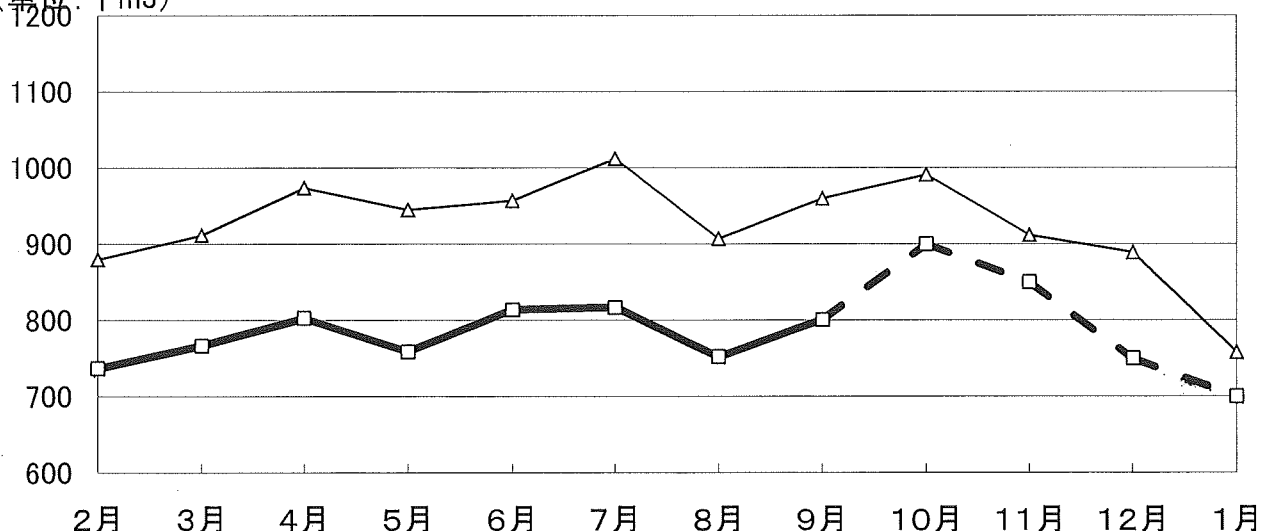
※破線は予測値 (実線部出典: 社団法人 セメント協会)
 ※グラフの△は平成20年2月～平成21年1月、□は平成21年2月～平成22年1月
 生コンクリートの需要量推移

(単位:千m3)



※破線は予測値 (実線部出典: 全国生コンクリート工業組合連合会・協同組合連合会)
 ※グラフの△は平成20年2月～平成21年1月、□は平成21年2月～平成22年1月
 木材の需要量推移

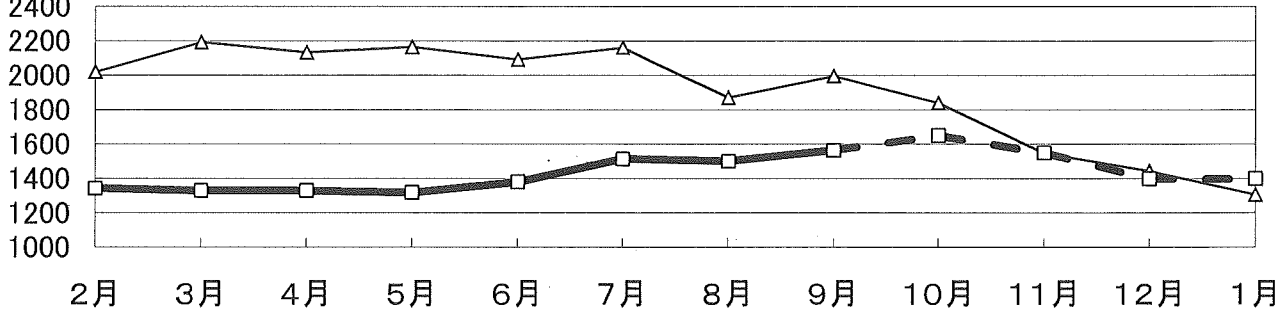
(単位:千m3)



※破線は予測値 (実線部出典: 農林水産省)
 ※グラフの△は平成20年2月～平成21年1月、□は平成21年2月～平成22年1月

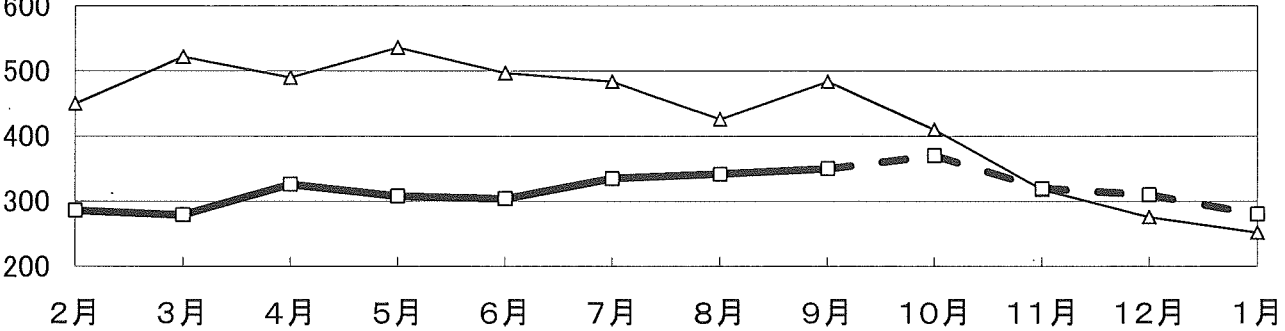
普通鋼鋼材の需要量推移

(単位:千トン)



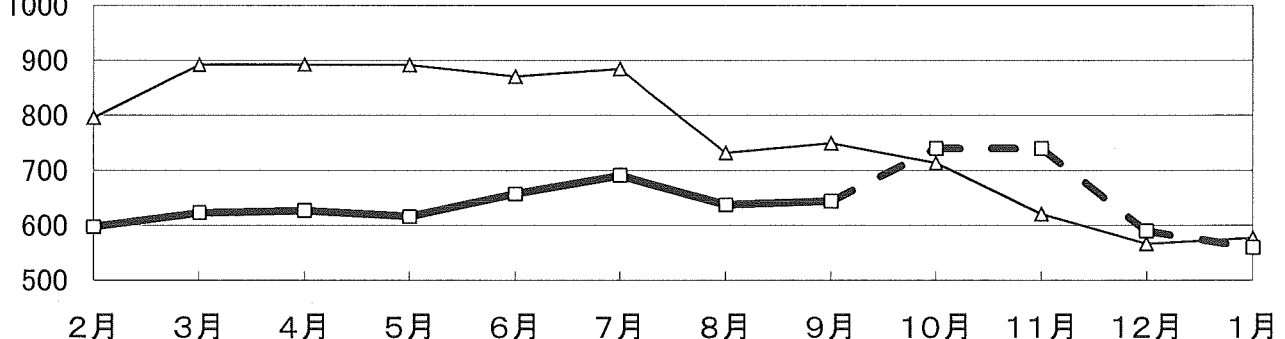
※破線は予測値 (実線部出典: 社団法人 日本鉄鋼連盟)
 ※グラフの△は平成20年2月～平成21年1月、□は平成21年2月～平成22年1月
 形鋼の需要量推移

(単位:千トン)



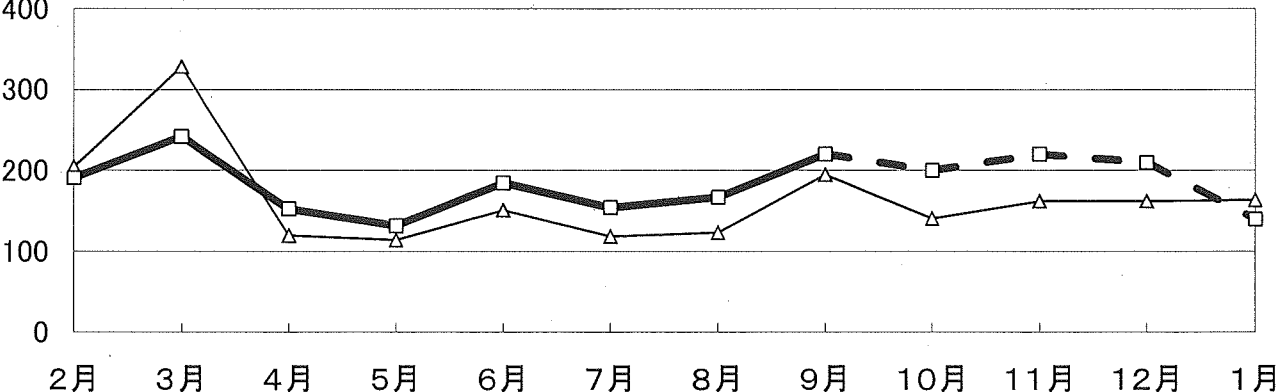
※破線は予測値 (実線部出典: 社団法人 日本鉄鋼連盟)
 ※グラフの△は平成20年2月～平成21年1月、□は平成21年2月～平成22年1月
 小形棒鋼の需要量推移

(単位:千トン)



※破線は予測値 (実線部出典: 社団法人 日本鉄鋼連盟)
 ※グラフの△は平成20年2月～平成21年1月、□は平成21年2月～平成22年1月
 アスファルトの需要量推移

(単位:千トン)



※破線は予測値 (実線部出典: 石油連盟)
 ※グラフの△は平成20年2月～平成21年1月、□は平成21年2月～平成22年1月

＜主要建設資材の国内需要量実績の推移＞

参考資料

国土交通省 総合政策局 建設市場整備課
平成21年11月30日 現在

	セメント (内 需 量)		生コンクリート (出 荷 量)		木材 (製材品出荷量)		普通鋼鋼材 (建設向け受注量)		形鋼 (建設向け受注量)		小形棒鋼 (建設向け出荷量)		アスファルト (建設向け等内需量)	
	千t	前年比(%)	千m ³	前年比(%)	千m ³	前年比(%)	千t	前年比(%)	千t	前年比(%)	千t	前年比(%)	千t	前年比(%)
平成 9年度	76,573	▲ 7.1	167,292	▲ 7.2	21,103	▲ 13.5	28,642	▲ 6.6	7,303	▲ 10.0	11,373	▲ 3.9	4,117	▲ 3.5
10年度	70,719	▲ 7.6	153,308	▲ 8.4	18,924	▲ 10.3	25,715	▲ 10.2	6,399	▲ 12.4	10,555	▲ 7.2	3,777	▲ 8.3
11年度	71,515	▲ 1.1	151,167	▲ 1.4	18,396	▲ 2.8	26,863	▲ 4.5	6,704	▲ 4.8	10,724	▲ 1.6	3,823	▲ 1.2
12年度	71,435	▲ 0.1	149,483	▲ 1.1	17,282	▲ 6.1	28,024	▲ 4.3	6,896	▲ 2.9	11,001	▲ 2.6	3,804	▲ 0.5
13年度	67,811	▲ 5.1	139,588	▲ 6.6	15,196	▲ 12.1	26,003	▲ 7.2	6,010	▲ 12.8	10,695	▲ 2.8	3,580	▲ 5.9
14年度	63,514	▲ 6.3	131,413	▲ 5.9	14,271	▲ 6.1	25,829	▲ 0.7	5,614	▲ 6.6	10,700	▲ 0.0	3,343	▲ 6.6
15年度	59,687	▲ 6.0	123,735	▲ 5.8	14,042	▲ 1.6	25,177	▲ 2.5	5,704	▲ 1.6	9,827	▲ 8.2	3,229	▲ 3.4
16年度	57,569	▲ 3.5	118,982	▲ 3.8	13,446	▲ 4.2	25,066	▲ 0.4	5,623	▲ 1.4	9,725	▲ 1.0	3,014	▲ 6.7
17年度	59,089	▲ 2.6	121,549	▲ 2.2	13,161	▲ 2.1	24,703	▲ 0.7	5,659	▲ 0.7	10,089	▲ 3.7	2,478	▲ 17.8
18年度	58,985	▲ 0.2	121,903	▲ 0.3	12,791	▲ 2.8	25,781	▲ 4.4	5,926	▲ 4.7	10,991	▲ 8.9	2,401	▲ 3.1
19年度	55,506	▲ 5.9	111,881	▲ 8.2	11,912	▲ 6.9	24,984	▲ 3.1	5,616	▲ 5.2	10,508	▲ 4.4	2,323	▲ 3.2
20年度	50,087	▲ 9.8	101,009	▲ 9.7	10,809	▲ 9.3	21,240	▲ 15.0	4,738	▲ 15.6	8,722	▲ 17.0	1,882	▲ 19.0
21年度(H21.4～累計)	21,017	▲ 14.0	42,275	▲ 14.5	4,746	▲ 17.5	8,617	▲ 30.6	1,965	▲ 32.6	3,875	▲ 22.8	1,009	▲ 22.9
平成20年 4月	3,926	▲ 11.3	8,123	▲ 10.5	974	▲ 8.9	2,134	▲ 0.1	490	▲ 0.6	893	▲ 3.4	120	▲ 24.1
5月	3,903	▲ 12.3	7,771	▲ 13.3	945	▲ 9.5	2,165	▲ 1.2	536	▲ 8.1	892	▲ 7.0	114	▲ 22.1
6月	4,033	▲ 17.6	8,241	▲ 16.9	957	▲ 9.6	2,093	▲ 1.6	497	▲ 3.7	871	▲ 10.9	151	▲ 18.4
7月	4,517	▲ 4.5	9,117	▲ 4.3	1,012	▲ 2.4	2,162	▲ 1.3	484	▲ 0.6	885	▲ 5.9	118	▲ 13.4
8月	3,685	▲ 14.9	7,394	▲ 16.4	907	▲ 6.0	1,871	▲ 9.1	426	▲ 4.1	732	▲ 14.1	123	▲ 22.6
9月	4,382	▲ 3.3	8,792	▲ 6.2	960	▲ 3.9	1,997	▲ 5.0	484	▲ 2.8	750	▲ 12.4	195	▲ 2.4
10月	4,832	▲ 7.1	9,696	▲ 7.6	991	▲ 6.3	1,841	▲ 15.4	410	▲ 10.3	714	▲ 23.6	141	▲ 34.1
11月	4,494	▲ 11.3	9,012	▲ 11.3	912	▲ 11.5	1,549	▲ 25.3	318	▲ 27.2	621	▲ 28.6	162	▲ 28.3
12月	4,667	▲ 5.5	9,620	▲ 3.7	889	▲ 9.7	1,445	▲ 25.2	276	▲ 34.4	567	▲ 26.4	162	▲ 31.4
平成21年 1月	3,646	▲ 5.7	7,097	▲ 6.0	758	▲ 13.3	1,307	▲ 31.0	252	▲ 41.1	577	▲ 21.7	163	▲ 26.0
2月	3,961	▲ 13.0	8,053	▲ 11.6	737	▲ 16.3	1,345	▲ 33.4	286	▲ 36.4	598	▲ 24.9	191	▲ 6.9
3月	4,041	▲ 10.6	8,092	▲ 8.9	767	▲ 15.9	1,331	▲ 39.3	279	▲ 46.6	623	▲ 30.2	242	▲ 26.3
4月	3,639	▲ 7.3	7,321	▲ 9.9	803	▲ 17.6	1,331	▲ 37.6	326	▲ 33.5	627	▲ 29.7	152	▲ 27.3
5月	3,177	▲ 18.6	6,345	▲ 18.4	759	▲ 19.7	1,320	▲ 39.0	308	▲ 42.5	616	▲ 30.9	132	▲ 15.3
6月	3,572	▲ 11.4	7,204	▲ 12.6	814	▲ 14.9	1,381	▲ 34.0	304	▲ 38.8	658	▲ 24.5	185	▲ 22.4
7月	3,722	▲ 17.6	7,403	▲ 18.8	817	▲ 19.3	1,516	▲ 29.9	335	▲ 30.8	691	▲ 21.9	154	▲ 29.9
8月	3,225	▲ 12.5	6,559	▲ 11.3	752	▲ 17.1	1,503	▲ 19.7	342	▲ 19.7	638	▲ 12.9	167	▲ 35.3
9月	3,682	▲ 16.0	7,443	▲ 15.3	801	▲ 16.6	1,566	▲ 21.6	350	▲ 27.7	644	▲ 14.1	220	▲ 73.1
10月														
11月														
12月														
平成22年 1月														
2月														
3月														

(注1) 各資材の需要量は四捨五入して算出しているため、各月の合計と年度計とは一致しない。

(注2) 前年比欄の▲はマイナス。

(注3) イタリック体は速報値。

《出所》・セメント…(社)セメント協会(月別セメント販売実績)

・生コンクリート…(全国生コンクリート工業組合連合会・協同組合連合会)

(全国生コンクリート出荷実績(月次))

・木材…農林水産省(製材統計)

・普通鋼鋼材、形鋼、小形棒鋼…(社)日本鉄鋼連盟(鉄鋼統計月報)